



新年度がスタートして3か月が経ちました。

気温・湿度共に上がり、汗ばむ季節を迎えます。

子どもたちはもちろん、保護者のみなさんも、この時期から増える感染症や暑さ対策など、体調管理に気を付けて毎日楽しく過ごしたいですね。



水痘(水ぼうそう)とは

赤い米粒大の発疹が顔や胸・背中・腹などに出て、半日から一日で全身に広がり、強いかゆみを伴う感染症です。37℃～38℃の発熱が認められることもあります。感染経路は、**空気感染・飛沫感染・接触感染**です。

発疹は、赤い発疹から始まり、中央に水膨れができ、白っぽい膿を含んだものに変化し、かさぶたになってかゆみも治まり、治癒するとされています。症状がひどい場合は、抗ウイルス薬が処方される場合もあります。

発疹は虫刺されによく似ているので、症状の始めは注意が必要です。症状が出たらすぐに受診しましょう。予防接種を受けておくと、軽症で済むことが多いようです。

予防接種は1歳から3歳の誕生日の前日までの期間、定期接種で受けることができます。

潜伏期間は約2週間で、**すべての発疹がかさぶたになるまでは出席停止**になります。

<家庭でのケア>

- ・水疱を掻き壊さないように爪は短く切りましょう
- ・口内に水疱ができている場合は、こまめに水分補給をし、脱水に注意しましょう
- ・ぬるめのシャワーなどで汗を流して清潔を保ちましょう
- ・熱や水ぶくれがある時の入浴は控えましょう



水痘かな？

症状がひどくなったかな？など
受診の際は来院前にお電話ください！

病児保育の
お預かり希望も
お電話ください！

日本脳炎の予防接種について

日本脳炎は、人から人へ感染することはなく、ウイルスに感染した豚などの動物の血液を吸った蚊が、人を刺したときに感染します。

定期接種の推奨期間は3歳からとなっていますが、生後6か月から接種可能です。

長崎県は豚が多く、感染のリスクが高いため、当院では「3歳未満でも接種可能ですよ」とお知らせをしています。接種をご希望の方は、事前にお電話でのご予約をお願いいたします。



熱中症について

子どもは体温調節機能が未発達で身体に熱がこもりやすいため、大人よりも暑さに弱く、地面からの照り返しの影響も強く受けるため、大人よりも注意が必要です。

子どもの体感温度は大人の体感温度の+3℃といわれています。

遊びに夢中になったり、体調の変化を上手に伝えることが難しく、自分では予防できないこともあるため、こまめな水分・塩分補給や休憩をはさむように促してあげることが大切です。



2024.7 Vol.10
ふくだこどもクリニック
院長 福田 友子